

東京都多職種連携ポータルサイト 【多職種連携タイムライン】

複数の多職種連携システムの 患者情報が一度に見られる



複数の多職種連携システムを利用して手間だ

違うシステムを利用している患者の情報を一括で見たい



画面イメージ

関連団体からのお知らせ

20XX/MM/DD(W)HH:MM
団体名団体名団体名

●研修

【〇〇研修のお知らせ】
MM/DD(W)に研修を行います。(〇〇医師会)

【〇〇シンポジウムのお知らせ】
MM/DD(W)に研修を行います。詳細は<http://www.>
(△△区〇〇課)

【〇〇研修のお知らせ】
MM/DD(W)に研修を行います。(△△市〇〇課)

【〇〇講演会のお知らせ】
MM/DD(W)に講演会を行います。詳細は<http://www.>
(△△医師会)

多職種連携タイムライン

患者: 患者 スズ

所属: 〇〇訪問看護ステーション・訪問看護師

TEST INFO

本日10時に訪問しました。リンパドレナージュを実施。先週分の薬はすべて服用されていました。

詳細を見る

2025/07/08(水)08:08

患者: 患者 花子

所属: △△訪問介護事業所・ヘルパー

TEST INFO

先週に比べ褥瘡の状況が良くなっていました。写真を添付します。ご確認ください。写真が添付されています。

詳細を見る

2025/06/25(水)11:20

患者: 患者 スズ

所属: □□クリニック・医師

TEST INFO

体温36.8℃、血圧136/76、脈拍75（午後3時訪問時）

詳細を見る

2025/06/08(月)10:00

複数のシステムの
新着情報が確認できる

お知らせ確認できる

連携している多職種連携システム

- ・MedicalCare STATION(エンブレース株式会社)
- ・TRITRUS(株式会社カナミックネットワーク)
- ・バイタルリンク(帝人ファーマ株式会社)
- ・まごころねっと(一般社団法人八王子市医師会)

東京都多職種連携ポータルサイト

【多職種連携タイムライン】

多職種連携ポータルサイト(多職種連携タイムライン) ご利用のお手続き

- ✓ 利用を希望する職員は、所属施設を通じて、東京都に本システムの利用希望申請を行ってください。様式は東京都のHPに掲載しています。
- ✓ 東京都から、所属施設に対し、職員用のIDやパスワード等を発行します。
- ✓ 利用を希望する職員は、利用マニュアル等に従い、利用する端末で利用設定を行います。



東京都保健医療局>医療政策>医療・保健施策>在宅療養>東京都多職種連携ポータルサイト
https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/iryo/iryo_hoken/zaitakuryouyou/t-portal1

多職種連携システム(MCS、TRITRUS、バイタルリンク、まごころネット)での「患者の部屋」「患者タイムライン」の管理者／開設者(※)の皆様へのお願い

※「患者の部屋」「患者タイムライン」の管理者／開設者
多職種連携システム(MCS、TRITRUS、バイタルリンク、まごころネット)上で最初に患者の情報を登録し、患者のページを作成した医療・介護関係者を指します

- ✓ 本システムでは、多職種連携システム(MCS、TRITRUS、バイタルリンク、まごころネット)で書き込まれた患者様の情報が反映されます。
- ✓ 情報を反映するにあたっては、患者様から本システム上で自分の情報が取り扱われてもよいという旨の承諾をいただく必要があります。

【STEP①】 患者様の承諾

患者様に対して、【東京都多職種連携ポータルサイト(多職種連携タイムライン)】上で自身の情報が取り扱われてもよいという旨の承諾を得る。
(書面・口頭どちらでも可)

【STEP②】 承諾を得た旨の登録

多職種連携システム(MCS、TRITRUS、バイタルリンク、まごころネット)上で、ご承諾いただいた旨を登録。

登録を行った患者様の情報が、本システム上にまとめて反映されるようになります！

本システムは、東京都個人情報保護条例等の情報の取扱いにかかる各種法令のほか、「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第6版(令和5年5月)」に準拠して構築しています。システムを利用する際に端末にインストールする証明書による認証と、ID・パスワードによる認証の2段階認証を採用するなど、各種セキュリティ対策を講じています。